



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース

No.137 号

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：宮城 郁美（北部地区医師会病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2 階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺 4 丁目 373-1

TEL ; 090-3790-2756 FAX ; 098-893-1221

Eメール ; jim.msw.oaswhs@gmail.com

回覧などの際はプリントアウトなどしてください

目次

- ・活動報告.....2p
- ・社員総会及び研修会のご案内.....2p
- ・トピックス（琉球新報「福祉の窓」掲載済記事）.....3～4p
- ・各部会からのお知らせ.....4～5p
- ・理事会議事録.....6～11p

< 休 載 >

入退院支援連携デザイン事業報告

自主勉強会報告

実習生受入報告

新入会員紹介

ゆたしく うにげ～さびら

活 動 報 告

令和 6 年能登半島地震 JMAT 調整本部 業務調整員派遣報告

沖縄協同病院 地域連携課 長 原野

活動報告詳細は[協会ホームページからご覧ください\(PDF\)](#)

令和 6 年度社員総会及び研修会のご案内

日時)令和6年5月15日(水)

13:30～ 受付開始

14:00～ 研修会

15:10～ 社員総会

会場)とよみ生協病院 3階「とよみホール」

沖縄県豊見城市字真玉橋 593 番地の 1

※院内駐車場は止めることは出来ないため、臨時駐車場(健診受診者用)に止めてください

詳しくはとよみ生協病院ホームページをご覧ください

トピックス

回復期リハビリテーション病棟とは

琉球新報 福祉の窓 2024年2月3日掲載済
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 大城将平

【質問】

父が脳梗塞となり体の麻痺や言語障害の症状があることから、急性期病院の医師からは回復期リハビリテーション病棟への転院を勧められました。リハビリ後の生活の事も心配ですが、どのような病棟なのでしょう？

【回答】

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患や大腿骨骨折など急性期を脱してもリハビリが必要な患者さんに対して、医師・看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医療ソーシャルワーカーなど多くの専門職種がチームとなり、集中的なリハビリを実施し「寝たきりを防ぐ・日常生活機能の回復・在宅復帰・社会復帰」を目指す病棟です。入院可能な疾患や疾患別に応じた入院期間が定められておりチームによる入院計画が立てられます。現在沖縄県では21の医療機関で回復期リハビリテーション病棟が設置され急性期病院や在宅等から入院を受け入れております。一方で、リハビリや疾患の状態によっては後遺症が残存し、入院期間を終えた後の生活や介護の事を考えなければならない場合もございます。入院中は患者さん本人のリハビリだけでなく、ご家族を含め退院に向けた話し合いを行い、必要に応じて家屋環境の確認やご家族への介護指導・医療処置の指導などを行います。また、発症からの時期やお体の状態・年齢に応じて介護保険や障害福祉サービスなど、退院後の生活をサポートする制度もございます。同居者の有無や周りのサポート体制などご家庭の状況によっても検討する内容は異なるかと思いますので、病院の職員と十分に相談されて下さい。

障がい福祉と介護保険のサービス併用

琉球新報 福祉の窓 2024年3月2日掲載済
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 徳盛宏賢

【質問】

私は、がんと診断され、治療に専念するため仕事を退職しました。現在、治療で体調は落ち着いています。これからも通院治療は続きますが、体調に合わせ仕事をしたいと考えています。相談窓口があれば教えてください。

【回答】

通院治療を受けながらご自身の体調に合った求人や就職先があるか、就職後も治療と仕事を両立しながら続けることができるかなど、いろいろと不安もおありかと思えます。今回は、就職の相談窓口の一つとして、ハローワーク(公共職業安定所)が行なっている長期療養者就職支援事業についてお伝えします。

長期療養者就職支援事業とは、がん治療の方のみならず、脳卒中、糖尿病、肝炎、難病などの疾病により、反復・継続して治療が必要な方が就職をご希望された場合に、就職支援を行なう制度です。

具体的な支援の内容として、再就職の不安解消のための相談をはじめ、必要に応じ、通院先の主治医や医療ソーシャルワーカーと連携を取りながら、ご本人の症状や体調、通院治療計画などの把握を行い、治療と仕事の両立ができる就職先を探すお手伝いをしています。その他にも、就職した後も状況に応じた継続的支援や、就職へ向けた職業訓練や就職支援セミナーなどのご紹介も行なっています。

ご相談をご希望の場合は、お住まいの地域を管轄されているハローワーク(公共職業安定所)へご連絡下さい。またそれ以前に、通院先の主治医や医療ソーシャルワーカーへご相談することで今回ご紹介した制度以外の支援をご提案できる場合もありますので、ご相談をお勧めいたします。

各部会からのお知らせ

【 研修部 】

■ 定例勉強会

対象	会員のみ
日時・場所	2024年5月15日(水) 14:00~15:00 とよみ生協病院 3階 とよみホール
参加方法	集合、事前申し込み必要
内容	R6年診療報酬改定
問い合わせ	沖縄協同病院 兼濱(098-911-5167)

■ 自主勉強会・めだかの学校

対象	対象者: おおむね実務経験3年以下
日時・場所	調整中
参加方法	集合、事前申し込み不要
内容	調整中
問い合わせ	博愛病院 永井(098-889-4830)

■ 自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	対象者: おおむね実務経験4年以上
日時	2024年5月14日(火)18:30～ ※奇数月の第二火曜日開催
開催方法	ZOOM開催
内容	事例検討
問い合わせ	沖縄協同病院 兼濱(098-911-5167)

対象	対象者: おおむね実務経験4年以上
日時	2024年7月9日(火)18:30～ ※奇数月の第二火曜日開催
開催方法	ZOOM開催
内容	事例検討
問い合わせ	沖縄協同病院 兼濱(098-911-5167)

■ 自主勉強会・めだかの放課後「事例研究について学ぶ ～実践を理論的に見る～」

対象	会員のみ
日時	2024年6月予定
開催方法	ZOOM開催、事前申し込み必要.
内容	事例研究
問い合わせ	大浜第一病院 嘉手納(098-866-5171)

✿その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリー from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

・新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

・「**ゆたしく うにげ～さびら**」(自施設、部署など紹介コーナー)では、

会員所属の病院、施設の魅力を絶賛掲載中!!

掲載希望の方は事務局 Eメールでご連絡ください！

【 社会活動部 】

・特にありません

理事会議事録

3月理事会報

2024年3月18日(月)19:00～20:00

場所: 沖縄県総合福祉センター & リモート併用 (Zoom)

【出席者】

新垣哲治会長(司会)、伊禮智則事務局長、樋口美智子(書記)、長原野、大城将平、大嶺洋

【オンライン出席】

當銘由香副会長、安慶真樹名副会長、宮城郁美、オブザーバー: 宮城幸之祐、玉那覇夏汀

【委任者】

秦克之副会長、高江洲アヤ子、香村真範、奥平藤也(書記)、池間俊(連絡)、高澤信哉、

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました

□研修部活動報告

※自主活動支援

1. めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

・2月21日(水)19:00～ 事例発表者 琉球大学病院/前原一輝 参加人数:7人

2. めだかのホームルーム 担当:兼濱

・2023年度 第5回 3月12日 次年度計画、内容:事例検討、開催方法:zoom開催。

・開催日:奇数月の第2火曜日 19:00-20:30 (5/14, 7/9, 9/12, 11/〇、1/14, 3/11)

3. めだかの学校 永井・安慶名 → 永井・玉那覇

・3月12日(火)18:30～ →中止:発表者の都合により。4月の開催を予定。

・5月総会について:総会研修会:担当(兼濱・玉那覇)

「診療報酬改定について」、急性期:那覇市立病院/仲宗根 回復期・地域包括ケア:北中城若松病院/大嶺、療養型:今回なし、介護:打診中

・その他研修企画(池間):「記録について、SOAP」、次回研修部会で調整する

・初任者を対象とし研修:担当(安慶名・玉那覇)、9/7(土)14:00～17:30、講師:琉大/金城隆展先生

>総会後の5か6月に2年未満新任者対象に、入会歓迎・オリエンテーションを開催予定。
研修以外に協会の社会的活動等の紹介も。MSW間の職場を超えた繋がりが大切なことを伝える。

>「心得漫画動画」を活用したGWも良いのではないかな。

【広報部】以下の報告を受けました

□MSWニュース(2ヶ月に1回):次回137号、5/1発行は北部地区医師会病院、136号は3月中に公開予定

□協会公式LINE加入者数:148名(±0)

□協会HP閲覧数:1,372件(前月より-631)

【社会活動部】以下の報告を受けました

□福祉の窓:担当沖縄赤十字病院、掲載日3月30日(土)、原稿締切3月27日(水)

□SW学会・福祉公開セミナー報告>次回

□はいさいワークの更新・掲載依頼は広報部へ

【事務局】以下の報告を受けました

□入退会報告

入会届:0人

所属先変更:0人

退会届:5人(会費督促後の退会2人、2年分は請求する)、

※遡及入金者:5人、異動・退職者:那覇市立(2人)、沖リハ(1人)、中徳(1人)

□公印の追加作成:次年度事務局が中頭病院になるので文書用の角印を1個追加作成する。

□事務引継ぎ:3/13申し送り済。総会後に引き継ぐ。

<その他 報告協議事項>以下の報告を受け意見交換を行いました。

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

・「まんがでわかる入退院支援連携の心得」:関係機関へ送付済み。周知方法の課題や今後の活用方法について意見交換を行った。

・3月7日(木)14:00、2023年度事業進捗報告・2024年度計画調整。県庁医療政策課(大城氏)、新垣会長、安慶名副会、當銘副会長、樋口理事、田福事務職。2023年度事業進捗報告:身寄り問題アンケート実施が遅れているので、2023年度末までに簡易な報告書作成とし、コンセンサス案作成は次年度実施とする。

・2024年度は「地域包括ケア深化推進事業」との兼ね合いを確認必要。2023年度事業を継続するが、身寄り問題については、「コンセンサス」ではなく、「ガイドライン」とする。研修は、事業委託していない離島住民対象の漫画・動画を使用した説明会、多職種研修、身寄り問題アンケート:地域包括、居宅、市町村対象の実施。対応ガイドライン案作成。

・「身寄り問題アンケート調査」:依頼状について意見交換を行った。

□県理学療法士協会アドバイザー事業について

・3月14日(木)活動報告会参加(伊禮)報告を受け意見交換を行った。

・多職種コンソーシアムについて報告を受け意見交換を行った。

□総会:5月15日(水)、場所未定:調整中

・各部長は2023年度報告書・2024年度計画書を作成し、4月10日までにメールにて共有、4月15日理事会で最終確認後、印刷・事前送付する。

・プログラム:研修「診療報酬」、総会、名刺交換(新入職員紹介)、入会申込書配布

・次年度体制(役員案):香村さんが退任、デザイン事業担当理事の検討、

□能登地震、JMAT派遣について:沖縄協同病院:長。2/26県医師会でも報告済

※次回理事会 2024年4月15日(月)19:00～ 各部長・副部長は、対面参加してください。

司会:當銘 書記:池間 連絡:大嶺

議事録署名人 新垣 哲治

4月理事会報

2024年4月15日(月)19:00～21:00

場所: 沖縄県総合福祉センター & リモート併用(Zoom)

【出席者】

新垣哲治会長、當銘由香副会長(司会)、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子、長原野、兼濱愛理、大嶺洋(書記)

【リモート出席】

秦克之副会長、高江洲アヤ子、大城将平、宮城幸之祐、高澤信哉、玉那覇夏汀

【委任者】

香村真範、池間俊、宮城郁美、奥平藤也、

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕 以下の報告を受けました

□研修部活動報告

・年間研修

① 総会研修会「診療報酬改定」各30分、計1時間

急性期:那覇市立病院/仲宗根 地域包括ケア/回復期:北中城若松病院/大嶺

療養型:今回は無し

② 初任者向け研修 担当:安慶名、玉那覇

講師:琉球大学病院 金城隆展先生 日時:9月7日(土)

場所:とよみ生協病院、あやかりの杜候補

研修テーマ:「専門職こそ悩むもの～立ち止まりながらススム、ソーシャルワーク～」

③ 全会員向け 担当:池間、香村

講師:未定 場所:とよみ生協病院、あやかりの杜候補

研修テーマ:「記録について」(案)

・自主活動支援

① めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』次回開催未定

② めだかのホームルーム 担当:兼濱

2024年度 第1回 5月14日 事例発表 沖縄協同病院/兼濱

次回 第2回 7月9日(火) 19:00～

③ めだかの学校 担当変更:永井・安慶名 → 永井・玉那覇

2024年度 第1回 4月16日(火)18:30～ @ハートライフ病院 事例発表者 永井

*次年度から各自主勉協会の開催内容記録(日時:場所:参加人数:テーマ・内容)を残す

・新人MSWを対象とした交流会の開催

時期:6月中→今年度は初任研ないため明日のめだかの学校で確認

内容:県協会の紹介(組織体制、デザイン事業、会員数等)、研修部の今年度研修予定の案内

めだかの学校の案内、自己紹介&座談会(先輩MSW交えて)

※県協会の説明→事務局の方に依頼

〔広報部〕 以下の報告を受けました

□MSW ニュース No.137(3・4月号)編集:北部地区医師会病院/宮城さん

□協会公式 LINE 加入者数:148名(前月比:±0)

□協会公式 HP 閲覧数:1,520件(前月比:+148件)

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました

□SW学会・福祉公開セミナー 報告

申込者数 118 名(参加者数 AM78名 PM80名)。アンケートでは「早めに資料が欲しかった」、「ZOOM で質問がでなかったので事前に準備していたほうがよかった」等の意見あり。

□福祉の窓→今年度も継続。4月→沖赤 5月→那覇市立。

【事務局】以下の報告を受けました

□入退会報告

入会届： 2人

所属先変更： 0人

退会届： 0人

□入会申込書提出先の FAX 番号が沖国大になっているため削除予定。今後申し込みはメール受付で検討。

□インボイス申請については税理士と相談し、必要になるまでは現状対応とした。

□定額減税については田福さんと協議し、月毎の控除ではなく年末まとめて控除することで合意→理事会承認。

<その他 報告協議事項>以下の報告を受け意見交換を行いました。

□研修案内(LINE で配信予定)

□医療福祉相談ガイドブック発行。パンフを総会資料郵送する際同封予定。

□県ケアマネ協会より講義依頼あり、秦で対応予定。

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

2023 年度は計画通り実施できた。身寄りなし問題に関するアンケートを病院・介護保険施設対象に行ったが、今年度は居宅・行政対象に実施し、次年度ガイドライン案作成に入る予定。

心得の動画についてダウンロードできないかの問い合わせあり、県 HP にアップできないか検討中。

□名寄市立大学:会員情報提供依頼について

クリニック対象。会員・非会員含め5か所あり。各クリニックには MSW 協会より事前に連絡した上で、名寄市立大学に情報提供予定(あくまで任意)。

□総会について

日時:5/15(水)14:00~15:00 研修 15:00~総会

場所:とよみ生協病院 3階とよみホール(駐車する場合は臨時駐車場へ。とよみ生協 HP 確認)

【研修部】事前配信資料参照

R6年度全体研修うち1つは、県外より講師招き集合研修開催予定。予算組む。

【広報部】事前配信資料参照

MSW ニュースの記事集めに協力を(学会参加報告等)。HP・LINE・ZOOM の管理予算化。

【社会活動部】事前配信資料参照

健康フェア予算化(MSW 協会の横断幕制作検討)。新規入会者の初年度活動として社活部配置を検討。県民健康フェアに参加して団体活動を理解する。

【事務局】事前配信資料参照

中頭に引き継ぎ。専従事務の業務を見直し事務局の負担軽減を図る。

渉外活動報告書(ソーシャルアクション)・予算書の様式をメールするので、4/18(木)

までに

PDF 化して最終提出。

※次回理事会 2024年5月20日(月)19:00～

司会:樋口 書記:池間 連絡:大城

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

新年度も始まり新入職員の方々が入職されるこの時期。

この時期ならではのワクワク・ドキドキ感と、昨今の多様性の観点から、今までの風習を見直しながら、これからの新しい視点を取り入れられたらと、毎年そわそわしながら過ごす日々です。

心躍る時期ですが、ドライブしながら、やんばるの緑に癒されつつ、落ち着いて過ごす時間を作っています。皆さんも時間がある時は、やんばるに遊びに来てみて下さいね。

MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services